今月の資格講習のお知らせ

	講習番号と講習名		日　程（開始9時～または8時30分～）	受講料	受講資格／対象		内　容
作業主任者（一部、資格取得後受講）	1	木造建築物の組立て等	2023 ３ / ８～９（水木）技術研修センター（池袋）	11,500円	経験3年以上		軒の高さが5m以上の木造建築物で、構造部材の組立て、屋根下地、外壁下地、建具枠の取付作業
	2	足場の組立て等	2023 ２ / ２０～２１（月火）技術研修センター（池袋）　※2015年7月以降の経験は特別教育修了証の添付が必要です	11,500円	18歳以降の経験3年以上		つり足場、または高さ5m以上の構造の足場の組立・解体・変更の作業
	3	型枠支保工	次回次年度予定				コンクリ打設に用いる型枠支保工の組立・解体作業
	4	建築物等の鉄骨の組立て等	2023 ２ / ７～８（火水）技術研修センター（池袋）	11,500円	経験3年以上		高さ5m以上の鉄骨の組立て・解体の作業
	5	コンクリート解体	次回次年度予定				高さ5m以上のコンクリート造の工作物の解体・破壊
	7	地山掘削・土止め	次回次年度予定				高さ2m以上の地山掘削と土止め支保工組立て作業
	8	有機溶剤	2023 ２ / ８～９（水木）技術研修センター（池袋）	11,500円	18歳以上		有機溶剤指定物質のほか、塗料・シンナーに含有のエチルベンゼンや塗料剥離剤のジクロロメタン等を扱う作業
	9	石　綿	① 2023 ２ / ２１～２２（火水）杉並支部会館（丸の内線新高円寺駅近く）受付期間：1/5（木）～1/13（金）まで　※抽選日1/20（金）予定 ② 2023 ３ / ９～１０（木金）武蔵野スイングホール（中央線武蔵境駅近く）年度内最後　受付期間：1/27（金）～2/6（月）午前中まで　※抽選日2/10（金）予定	11,500円 11,500円	18歳以上		建築物の解体・改修で石綿が含まれる建材を除去する作業
	10	酸欠・硫化水素	2023 １ / ２３～２５（月火水）技術研修センター（池袋）	19,500円	18歳以上		暗渠・マンホール・槽・ピットなど酸素欠乏症や硫化水素中毒にかかるおそれのある場所での作業
	50	特定化学物質	2023 ３ / １５～１６（水木）技術研修センター（池袋）	11,500円	18歳以上		防水材などに含まれる特定化学物質を扱う作業。2021年4月より「溶接ヒューム」も特定化学物質に追加され、アーク溶接をする作業所でも特定化学物質主任者を選出することが必要となります。
職長	14	職長・安全衛生責任者教育（リスクアセスメント含む）	① 2023 １ / １１～１２（水木）技術研修センター（池袋）　② 2023 ２ / １～２（水木）技術研修センター（池袋）	14,500円	20歳以上が相応しい		常時現場で直接指揮監督する「職長」と、元請との間で仕事の連絡・調整する「安全衛生責任者」となる方への教育。リスクアセスメント教育も実施します
	17	職長・安全衛生責任者能力向上教育	2023 １ / ３１（火）技術研修センター（池袋）　次回次年度予定	8,500円	職長・安全衛生責任者教育（RA含）修了者 ※修了証添付		国の新たな指針が示され、おおむね5年毎に受講が望ましいとされています
特別教育など	15	足場能力向上教育	次回次年度予定				作業主任者修了者はおおむね5年毎受講が望ましいとされています
	44	新入職者教育	2023 3/ ７～８（火水）技術研修センター（池袋）	10,000円	18歳以上		入職者に対して事業所が行う法定の「雇い入れ時教育」の一部を実施。「足場」「熱中症」2つの特別教育も取得できる割引コース
	43	足場特別教育	① 2023 １ / ２６（木）技術研修センター（池袋）　② 2023 ３ / ８（水）② 技術研修センター（池袋）	7,500円	18歳以上		足場組立て・解体・変更の作業に必要。脚立足場・可搬式作業台の連結・ローリングタワー等も足場扱いになります
	49	フルハーネス特別教育	① 2023 １ / １０（火）① 技術研修センター（池袋）　② 2023 ２ / ２８（火）② 技術研修センター（池袋）	8,000円	18歳以上		高さが2m以上の箇所において作業床を設けることが困難な場合は、フルハーネス型を用いて行う作業に必要
	18	酸欠・硫化水素特別教育	2023 １ / １７（火）技術研修センター（池袋）	8,000円	18歳以上		暗渠・槽・ピット等、酸素欠乏症や硫化水素中毒のおそれのある場所での作業に必要
	19	低圧電気	次回次年度予定				電動工具で使う仮設電源の開閉器の操作に必要な教育
	48	ロープ高所作業	次回次年度予定				ビル外装清掃・法面・屋根・板金工事などでのロープ作業
	16	石綿特別教育	2023 ２ / １４（火）技術研修センター（池袋）	4,500円	18歳以上		石綿が使用されている建築物等の解体・リフォームの作業に従事する労働者は、作業前に受講が必要
	21	自由研削砥石	2023 ２ / １５（水）技術研修センター（池袋）	8,000円	18歳以上		グラインダ（自由研削砥石）運転、砥石取替作業に必要
	22	丸のこ	2023 ２ / １６（木）技術研修センター（池袋）	5,000円	18歳以上		丸のこは使用頻度が高く、事故も多発し重症となる例も多いため、正しい知識を基本から学びます
	23	熱中症	2023 ２ / １６（木）午後　技術研修センター（池袋）	3,500円			熱中症は建設現場で多く発生しており、早めの対策が必要なことから、予防教育を行ないます
	24	丸のこ・熱中症セットコース	2023 ２ / １６（木）技術研修センター（池袋）	8,000円	18歳以上		多くの組合員に必要とされる「丸のこ」「熱中症」の2つの特別教育を同時に取得できる、セット割引コース
	25	電動工具安全取扱セットコース	2023 ２ / １５～１６（水木）技術研修センター（池袋）	14,500円	18歳以上		「自由研削砥石」「丸のこ」「熱中症」特別教育3つセットの割引コース
	56	石綿・電動工具セットコース	2023 ２ / １４～１６（火水木）技術研修センター（池袋）	17,500円	18歳以上		「石綿」「自由研削砥石」「丸のこ」「熱中症」特別教育4つセット割引コース。改修工事は石綿も必要となります
溶接	27	ガス溶接技能講習	2023 ３ / １０～１１（金土）城東職業能力開発センター（足立区）	16,500円	18歳以上		可燃性ガスを使用する溶接・溶断の作業に必要
	28	アーク溶接	次回次年度予定				アーク溶接作業は作業前に受講が必要
建設機械	11	玉　掛	2023 ２ / １０～１２（金土日）西多摩支部会館（羽村市）（青梅線小作駅近く）	22,000円	18歳以上		（☆☆☆　組合主催　☆☆☆）　つり上げ荷重1t以上のクレーン等の玉掛
	12	小型移動式クレーン	次回次年度予定				つり上げ荷重5t未満の移動式クレーン運転
	13~2	車両系建設機械（整地等）技能講習	2023 ３ / ３～４（金土）西多摩支部会館（青梅線小作駅近く）　※自動車運転免許・特別教育修了証コピー添付	38,000円	小型車両系特別教育修了者かつ経験3ヶ月かつ自動車運転免許証所持者（※コピー添付）		整地・運搬・積込・掘削用機械の運転
	80	車両系建設機械（解体）技能講習	2023 ３ / ５（日）西多摩支部会館（青梅線小作駅近く）　※整地技能講習修了証コピー添付	22,000円	整地技能講習修了者		ブレーカー、鉄骨切断具、コンクリート圧砕具及び解体用つかみ具をアタッチメントとして装備するもの
	79	車両系建設機械（整地＋解体）技能講習	2023 3/３～５（金土日）西多摩支部会館（青梅線小作駅近く）　※整地技能講習の受講要件を満たしている事	58,000円	（整地等）・（解体）技能講習セット割引コース。整地が不合格になった場合、解体の受講資格がなくなるので整地単独の受講料金になります		
	60	ローラー特別教育	次回次年度予定				締固め用車両の運転（実技あり）
講座	29	二級建築士 受験準備 学科講座	2023 1/22～6月下旬　技術研修センター（池袋）日曜9時～（毎週）と水曜夜6時半～（月1回程度）※製図講座は7月～9月予定	19万円	7月の学科試験に向けた講座。半年間の通しの講座として開催します		
	54	一級建築士 受験準備 学科講座	2023 1/29～7月上旬　技術研修センター（池袋）日曜9時半～（月3回程度）　※製図講座は7月～9月予定	19万円	7月の学科試験に向けた講座。半年間の通しの講座として開催します		
他		増改築相談員 新規	2023 2/7（火）技術研修センター（池袋）新規は9時～、更新は午後2時15分～（2022年3月未更新の方も）	30,000円	新築・リフォーム経験10年以上		※リフォームセンターへの登録料込み
		増改築相談員 更新		20,000円	2023年3月 更新または2022年3月未更新者		
PC	MOS	初心者講座＋ MOSエクセルアソシエイト講座	2023 1/17（火）24（火）31（火）2/7（火）14（火）21（火）28（火）の7日間　午前9時30分～午後3時30分　技術研修センター（池袋）	56,000円	15歳以上		使用ソフトは、マイクロソフトオフィス2019です。基本から学習しますので初心者でも参加できます。エクセルを理解し受験までに自己学習できるレベルを目指します。パソコン操作が初心者の方は初心者講座からの受講がおすすめです
		MOSエクセル アソシエイト講座	2023 1/31（火）2/7（火）14（火）21（火）28（火）の5日間　午前9時30分～午後3時30分　技術研修センター（池袋）	40,000円	15歳以上		
建築士講習（NPO東京土建ATEC）							
	専用	建築士定期講習	① 2023 1/18（水）技術研修センター（池袋）　② 2/22（水）技術研修センター（池袋）　③ 3/7（火）建設プラザかながわ（東神奈川）　④ 3/28（火）技術研修センター（池袋）	10,000円	3年度ごとに受講義務		
		管理建築士講習	次回未定	12,000円	管理建築士になる方		

青年部員への「青年部チャレンジ助成金」を活用しましょう。80%以上出席が条件。特別教育も対象(新入職者は特別教育修了者に限る)。外部講習は組合受付に限る。
◆新型コロナウイルス「三密」回避対策として定員を減らして開催します。今後の状況などによって中止になる場合がありますのでご承知おき下さい◆

職業訓練法人東京土建技術研修センター主催。申込は支部事務所へ、受講申請書・受講料・認印・顔写真1枚(30㎜×25㎜・パソコン講習は不要)を持参します。※締切は２週間前（締切後の申し込みはできません。）※遅刻厳禁。また、技術研修センターには駐車場がありませんので、車での出席はお控え下さい。※キャンセルは、事前に連絡いただければ全額返金します。※雇用保険助成金は事前申請が必要になったため、申込前に支部へ相談をお願いします。

→９・石綿作業主任者は抽選となります。受講希望者はお早めに。

群会議の話題

ぐぐだーさの読

東京土建小平東村山支部　187-0042　小平市仲町381
TEL.042-342-2846　FAX.042-342-2848

小平市・東村山市燃料費補助金申請サポート相談会

燃料費の高騰を受け、小平市・東村山市で燃料費の補助金が創設されました。支部では「申請方法がわからない」仲間をサポートする相談会を実施しています。ぜひご利用下さい。

◆相談日程　１月は混雑が予想されます。お早めにご予約下さい。

【日　程】１２月１３・１４・１５・１９・２０・２１日
１月１３・１７・１８・１９・２４・２５・２６・３０・３１日

【時　間】１４時～１９時３０分

※全日程、完全予約制　☎０４２－３４２－２８４６まで
予約がない場合の対応は致しかねますので、ご注意下さい。

◆必要書類　★申請期限★小平市：2月6日／東村山市：2月15日

小平市、東村山市で制度内容および必要書類が異なります。市のホームページを確認して下さい。不明な点は支部事務所へお問合せ下さい。

◆【東村山市】新たに光熱費が対象となり、限度額も増額！

これまでの対象＝事業用に購入した（事業使用割合）ガソリン・軽油・灯油・ＬＰＧに都市ガス・電気が加わりました。それに伴い、支給限度額も個人30万円、法人60万円に増額となりました。すでに、上限に達した方も、増額分について再度お申込み可能です。

小平市【感染防止徹底協力金】【電気料等物価高騰応援金】

小平市は、今年度2回目の「感染防止徹底協力金」＝（東京都の「感染防止徹底宣言ステッカー」を掲示している市内事業所に3万円を給付）を実施すると同時に「電気料等物価高騰応援金」として4万円の給付を実施することを発表しました。

ともに12月28日が締切です！

【感染防止徹底協力金（3万円）】必要書類
①申請書
②事業所に「東京都の感染防止徹底宣言ステッカー（虹のマーク）」を掲示している写真
③確定申告書の写し＝個人（令和3年分）／法人（直近の決算書）
④振込先通帳の写し

合計７万円の給付！

【電気料等物価高騰応援金（4万円）】必要書類
上記、感染防止徹底協力金の①・③・④
※これまでに感染防止徹底協力金の申請をした事業所は必要書類を一部省略できます。

現在の情勢

**《岸田政権、
国民への説明なく方針転換を急ぐ》**

岸田政権は、国の基本方針に関わる複数の政策転換を年内に決着させようとしています。政権与党は２日、敵基地攻撃能力を保有することで合意しました。日本は戦後、相手国の領域への攻撃はしない専守防衛の方針を堅持してきたが、この転換によって憲法に基づく平和主義が大きく揺らぐことになります。

さらに歴代政権はGDP比の1％を目安に防衛予算を編成してきたが、5年以内にGDP2％比へ倍増させる方針打ち出し、消費税・道路利用税・所得税などの増税まで検討しています。原発では「原則40年、最長60年」の規定も、再稼働へ向けた調査期間を除外し、60年超の運転を可能とし、また、社会保障でも75歳以上の後期高齢者保険料の上限を年66万円から80万円へ引上げ、介護サービスも負担増、介護保険料も引き上げるとしています。いずれも国民へ丁寧な説明もなく、期限を設けて年内決着を狙っています。

実質賃金は低下し、物価高騰で家計への負担は2022年度だけで96,000円増、さらに2023年度は40,000円も増える見通しです。防衛費で増税よりも物価高に苦しむ家計や経済対策を優先すべきです。

１１月の取り組み

11月6日に住宅デーを９会場で開催、567人が来場し、包丁研ぎ445本、住宅相談22件が寄せられました。

13日には、秋の仲間づくりと住宅デーの打ち上げを兼ねて、支部BBQ大会を198人の参加で開催、３年ぶりの仲間との交流イベントが成功しました。

また、主婦の会の日帰りバスレクには35人が参加、けやきの会の一泊バスレクでは33人が参加、こちらも久々の交流に会話が弾みました。学習の分野では「働き方改革対策セミナー」が多摩北ブロック４支部主催で行われ全体で延べ79人、支部から延べ21人が参加しました。支部消費税インボイス対策学習会には2日間で延べ33人が参加、２５日の憲法学習会には9人が参加しました。

事務所の平日休業

◆1月書記局会議　12月23日（金）
1月の書記局会議は12月末に開催します。終日事務所を閉めさせていただきます。

◆年末清掃日　12月27日（火）

事務所の年末年始休業

12月28日（水）～1月4日（水）
8日間事務所を閉めさせていただきます。ご不便をお掛けしますが、ご了承いただけますようお願い致します。

無料法律相談

日時…12月21日（水）13時30分～
場所…支部事務所　※電話で要事前予約です。

本部無料経営相談

日時…1月19日（木）／2月22日（水）10時～
会場…東京土建本部　※電話で要事前予約です。

駅頭宣伝行動

◆憲法駅宣　小平駅　1月10日（火）12時～13時
※12月の消費税駅宣はありません

今月の配付資料

◆群会議の話題※本紙・・・・・・・・・全数
◆小平東村山・・・・・・・・・・・・・全数
◆分会新聞※該当分会のみ・・・・・・・全数
◆東京土建国保カレンダー・・・・・・・全数
◆憲法改悪を許さない全国署名・・・・・全数
◆ミドリ安全ヒートベスト斡旋チラシ・・群５枚
◆後継者交流会「こだひが会」チラシ・・群５枚
◆けんせつ10日号・・・・・・・・・・・群３枚
◆全建総連「大手企業交渉特集号」・・・群３枚
◆「働き方改革セミナー実践編」チラシ・群３枚
◆支部写真展「20年前の私たち」チラシ・群３枚
◆主婦の会「社会保険学習会」チラシ・・群３枚
◆補聴器購入助成の実現を求める署名・・群３枚

支部からのお知らせ

東京土建国保料の減免拡充

長引くコロナ禍の中で、多くの仲間の生活が困難に陥っていることを踏まえ、東京土建国保料の減免期間等の拡充をおこないます。

これにより新たに申請が可能になったほか、減少率の計算方法が変更となった為、すでに減免を受けた方も再計算により減少率が大きくなった場合、追加申請により減免期間の変更が可能です。

❶すでに申請済みで減少率の変更がない方
減少率に応じて２～４か月分の保険料が還付されます（対象の方へ個別で案内します）。

❷再計算によって減少率が大きくなった方
変更申請が可能です。だたし、2019年と比較で申請した方は、変更申請ができません。

❸初めて申請する方
新規申請が可能です。

※❷および❸の方は、これまでの書類に加え「令和4年分確定申告書」または「令和4年分給与所得の源泉徴収票」が必要となります。

★申請期限　3月15日（水）まで

確定申告学習会

今年も確定申告へ向けた学習会を開催します。初めての確定申告を迎える方は、とくにオススメです。是非ご参加下さい。

なお、学習会に参加した方は、当日、支部確定申告相談会の先行予約が可能です。

【と　き】1月30日（月）19：00～
【ところ】支部事務所2階
【申込み】電話・ＦＡＸまたは窓口にてお申し込みください。

働き方改革セミナー【実践編】

11月から3回に渡って開催した「働き方改革セミナー」は79名が参加し、好評でした。

続いてのセミナーは、労働法の考え方や労働管理の実務について、実例をもとに実践的に考えていく内容になります。

引き続き、Web（オンライン）での参加も可能です。参加お申し込みは、今月配布のチラシか支部事務所まで。

【と　き】1月26日（木）　トラブル事例
2月22日（水）　国の調査への対応
※いずれも19：00～21：00
【講　師】高田聡史　社会保険労務士

ミドリ安全「ヒートベスト」最大43％オフ！

ミドリ安全製のヒートベスト（電熱ユニット搭載防寒ベスト）を東京土建のスケールメリットで特別価格（組合員限定）が実現しました。

購入希望の方は、今月配布のチラシを確認もしくは支部事務所へお問合せ下さい。

コロナ療養証明　都外の方は医療機関の受診を！

コロナ感染、東京都以外の在住者は、必ず医療機関を受診し陽性判定を受けて下さい！

先月の本紙で、政府の取り扱い変更に伴い、どけん共済の給付金申請に必要な療養証明も変更。各都道府県の「陽性者登録センター」へ登録を行い、登録センターからメール送信された「登録通知」が新たな療養証明となるとしていました。しかし、他県の登録センターは医師の確認が行われていない事が判明した為、療養証明として認められなくなりました。